

山下正さんの話			
	A ニュース	B ニュース	C ニュース
肩書	熊の被害にあったぶどう農家 山下正さん	熊の被害にあった 山下正さん	山下正さん(肩書なし)
音声	熊なんかね、あの、ぶどうのあの黒い大房、ピオーネちゆう高級ぶどうをね、あれですわ、いよいよ香りが強くなって、味がよくなれば、がまんできなくなって入っちゃって。 そうだねえ、なんにしろ、まあ一年には100万円・・・。	後足で立ちますから、人間の背丈くらいには、顔がこうなるわけだ。 それで、熊は、こう、きれいに粒をこすいでしまうんだ。	あいつらも、ほら、生き物だから、なんとか食べなきゃ・・・ しかしそうは言ったって、あの一農家の身になれば、そうも言っていられないから。
字幕	香りが強くて味がよいものばかりがねらわれた 一年で百万円の被害	人の顔の高さのぶどうまで食べてしまう	熊も生き物だから食べなきゃならない農家にとってはそうも言ってもらえない
山下清子さんの話			
	A ニュース	B ニュース	C ニュース
肩書	山下清子さん(肩書なし)	熊を目撃した山下清子さん	熊の被害にあったブドウ農家山下清子さん
音声	そういう保険でも入っていればね、あれで。まだうちあたりは、このへんは、ホントにまだ植えて4・5年、5・6年だから、まだそういう保険も、そんな入ってないしねえ。	夜だったから、さーとこう、青いねえ、光が	ふーっと懐中電灯をもって、後にひゅっと振り返ったら裏のブドウを食べてたんですよ。だからもう、それっきり、あまり外には出られない状態ですけどね。
字幕	植えて5、6年だから保険に入っていなかった	暗闇で眼が・・・サーと青く光った	裏の畑のぶどうを食べていた 怖くて外に出られない
林 虎之助			
		熊の生態に詳しい 林虎之助さん やはりあの一、山の実が少ないと言うことですね。高温が続いて異常な気象条件の前には、実のなるところも実がならないし、一日にどうしても食べたいもんですから、無理をしても人の里に下りてくるわけです。 山に実が少ない事が原因 異常気象で実が少なくなったため 無理をしても里へ下りてくる	